Mar.







- ❖ 青年部定期総会·女性部定期総会
- ❖稲作連絡協議会総会
- ❖東野ひでき北海道後援会
- ❖ 組合員資格の確認について
- ◆理事会だより









令和7年5月1日より

										1
	金融機関等		機関等 JAバンク		JAバンク セプン銀行 ローソン銀行 ィーネットATM		ゆうちょ銀行	JFマリンパンク	三菱UFJ銀行	他金融機関 (MICS提携)
		お取引内容	入出金	入出金	入出金	入出金	入出金	出金	出金	出金
	ご利	平日 8:45~18:00	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	ご利用され
	用手数料	土曜 9:00~14:00	無料	無料	無料	無料	110円	無料	110円	るATM取 扱金融機関 所定の手数 料が必要と
		その他の時間 および 日曜・祝日	無料	110円	110円	110円	110円	無料	110円	なります。
							11 1. 1. 4. 4	_		



土曜8:00~8:45/14:00~21:00 も上記手数料にてご利用いただけます!

JAあさひかわは手数料無料で使えるATMが 全国にたくさんあるんです!

- ※稼働日・稼働時間はATM設置店舗により異なります。なお当JA支所ATMの稼働時間は下記の通りとなります。窓口営業時間とは異なりますのでご 注意ください。日曜・祝日は窓口・ATMともに営業しておりませんのでご了承ください。
- ※コンビニエンスストアの一部店舗においては、ATMが設置されていない場合や、他ATMが設置されている場合等があります。 詳しくはご利用ATMの掲示等でご確認ください。

※MICS(全国キャッシュサービス)には、都銀、地銀、信託、第二地銀、信金、信組、労金、JA、JFマリンバンクが 加盟しておりますが、一部ご利用できない金融機関があります。



令和7年5月1日より 当JA支所のATMご利用可能時間は 『平日9:00~17:00』

となっております。 (江丹別支所にはATMはございません)

- ■北部支所/☎0166-51-4336
- ■永山支所/☎0166-48-2171 ■豊岡支所/☎0166-31-3188
- 江丹別支所/☎0166-73-2111
- ■神楽支所/☎0166-61-4111 ■旭正支所/☎0166-32-2231
- ■神居支所/☎0166-61-4126 ■北野支所/☎0166-87-2131





- ●発行所/あさひかわ農業協同組合●編集/管理部総務課●住所/旭川市豊岡4条1丁目1番18号
- ●電話 / 0166-31-0111 FAX / 0166-31-1555 E-mail / webmaster@ja-asahikawa.or.jp
- ●2025年3月1日発行●編集発行/あさひかわ農業協同組合 管理部総務課●デザイン・印刷/㈱総北海



JA あさひかわ女性部 第22回通常総会開催

2月20日(木) JA あさひかわ永山基幹支所において、古澤組合長、上田 常務、白﨑常務、女性理事の宮城理事、荒永理事、営農企画部長、各基幹 支所長を来賓に招き、53名の女性部役員・部員が参加し、JAあさひかわ 女性部第22回通常総会が開催されました。女性部綱領・5原則朗唱のあと、 谷口女性部長の挨拶、続いて来賓を代表して古澤組合長より挨拶をいただ き議事に入りました。



旭正地区の上代紀子さん、永山地区の横倉弘子さんが議長に選出され、事業報告・決算報告、なら びに事業計画・予算について審議が行われ、全ての議案が可決されました。また、役員改選について は部長に北野地区の中家由美子さんが選出されました。

総会終了後は、各支所および女性セミナーの活動報告を行った後に、谷口女性部長、藤井副部長、鈴 木副部長より、上川地区女性協議会の研修についても報告がされました。

午後からは、令和6年度に女性部員約50名が作付をしたさつまいもについての報告会を行いました。 初めに、作付けをした部員を対象にしたアンケートの集計結果の報告として、収穫量の平均値や、大 変だった点の共有、次年度も作付けをしたいとの声がほとんどであること等が事務局より報告されま した。続いて、さつまいものレシピ開発として、各支所女性部よりレシピを2品ずつ発表しました。JA あさひかわの振興作物であるさつまいもの普及に、女性部として今後も協力していきたいとの声があ がっていました。

役員改選については次の方々が選出されました。

- (敬称略)●部長/中家 由美子(北野) ●副部長/谷□ 佳代子(旭正) ●副部長/鈴木 恵(神居)
 - ●副部長/藤井 やよい(永山) ●会計/石倉 香代子(旭正) ●会計/本谷 陽子(北野)
- - ●監事/北原 浩美(神居) ●監事/楠 乃夫子(永山)

農産物直売所 あさがお運営協議会 第20回定期総会

2月18日(火) JA あさひかわ永山基幹支所にて、JA あさひ かわ農産物直売所あさがお運営協議会(木村光宏会長・会員178 名) の第20回定期総会が会員35名の出席並びに当JAより古澤 組合長・谷本部長を来賓に迎え開催されました。

議長には北野地区の川合乾士氏が選任され、令和6年度事業 報告並びに収支決算報告、令和7年度事業計画(案)並びに収 支予算(案)等について慎重に審議が行われ、議長の円滑な議 事進行により全て原案通り可決・承認いただき総会は閉会しま した。



JAあさひかわ青年部PR活動



審査委員長を務めた 古澤組合長

表彰された旭正地区 石山祐太郎氏(左)、北野地区 山下浩明氏(右)

青年部 淺野健次郎部長

和7年1月18日(土)、旭川トーヨーホテル にて、IAあさひかわ青年部が、地元農産物 の美味しさや魅力、自分たちの活動をより幅広く発 信するため、『A-1フェスティバル』を初めて開催し ました。

今回はお米(炊飯したもの)、さつまいも(蒸かし たもの)を審査対象として食味コンテストを行い、エ ントリーした12名の青年部部員がお米部門、さつ まいも部門に各6名に分かれ出品しました。

司会は北海道米アンバサダー、審査委員長を あさひかわ農業協同組合 古澤組合長、特別審 査員として今津寛介市長、谷寿男町長など著名人 の方々をお招きし、一般審査員にはSNS、北海道 新聞、ライナーなどで応募していただいた50名が 参加しました。

審査は品種のみ公表した状態であったため、色 や食感、つや、甘みや粘り気など、1つ1つを感じな がら味わい、今食べているのはどの品種なのかを 考え、楽しみながらも緊張感のある審査が行われま した。どの品種も美味しく、同じ品種であっても味や 甘みなどが違い、誰が選ばれるか分からない状況 のなか、お米部門は旭正地区 石山祐太郎氏 (左)、さつまいも部門は北野地区山下浩明氏(右) が最多票数を獲得し、表彰されました。参加してく ださった方々のご尽力もあり、A-1フェスティバル は盛況の中、終了しました。

今後に向けてのアンケートには、「毎日美味しい お米が食べられるのは農家さんのおかげだと改め て思った、これからも応援していきたい。」、「生産者 さんの顔を直接見ることが出来ると安心感や親しみ が湧いて地元の食材をより応援したくなった。」、「農 業に係る仕事をしたいと思った。」、「青年部の皆さ んの笑顔、心遣いが素敵でした。」などの温かいコ メントをいただきました。また、次回開催を希望する 声も多く、今後も若手農家が育てた地元農産物の 『安全・安心』、『美味しさ』を多くの方々に知ってい ただけるよう、様々な活動に取り組んで行きます。



青年部事業の広がりを目指して JA あさひかわ青年部が第23回定期総会を開催

令和7年2月21日(金)、扇松園において、第23回JAあさひかわ青年部定期総会が古澤組合長、上 田常務、白﨑常務、谷本営農企画部長及び各地区基幹支所長を来賓に迎え、開催されました。

令和6年度の事業報告・収支決算報告にはじまり、令和7年度の事業計画・収支予算の審議、また役 員の改選について慎重に審議が行われました。

事業活動では、PR事業として『A-1フェスティバル』の初開催、JA東旭川、JA東神楽、JAたいせ つ、JA上川中央との合同勉強会についてなどが報告されました。

今年度の事業計画や実施内容・役員改選については、青年部員から活発な意見が出され、青年部事 業活動への更なる取り組みに期待を感じさせる内容となりました。

最後に、令和7年度青年部部長は引き続き、神居地区 淺野 健次郎氏が部長となり、無事総会は終了 しました。

役員改選では次の方々が新役員に選任されました。

(敬称略)●部長/淺野 健次郎 ●副部長/石山 祐太郎 ●監事/髙島 佑太 ●監事/藤井 勇輝

旭川青果物生産出荷協議会あさひかわ支部 第7回定期総会

令和7年1月24日(金)、旭川青果物生産出荷協議会あさひかわ支部第7回定期総会が旭川お城の鯉 寿司において、当JAより古澤組合長・上田常務・白﨑常務、谷本部長及び各基幹支所長を来賓に迎え、 各関係機関にも出席をいただき、会員44名の参加により開催されました。

定期総会では会長の野村 孝氏の挨拶に始まり、古澤組合長や関係機関と市場よりご祝辞をいただ き、議長には北野地区の上谷勝彦氏が選出されました。

議事では事業報告及び収支決算と収支予算(案)等の4件について審議が行われ、上谷議長の円滑 な議事進行により全ての議案について承認いただきました。

生産コスト増加や雇用不足等の厳しい生産環境の中、販売について「食の安全・安心」や消費地か らの信頼を得られるよう、旭川青果連GAPの実践による、事故未然防止対策や関係機関と連携し求め られる青果物の生産振興と農業経営の安定化を図ることとしました。



JAあさひかわ稲作協議会 第22回定期総会開催

2月20日(木)、旭川トーヨーホテルにおいて稲作協議会第22 回定期総会が開催されました。滝川会長の開会挨拶に続き、古澤 組合長より祝辞をいただき、議長には北野地区の山口雅弘氏が選 出され議事進行されました。令和6年度の事業報告並びに収支決 算書、令和7年度の事業計画並びに収支予算、負担金の徴収方法 について審議され原案どおり可決されました。

令和6年度の作柄状況については5月中旬に移植した圃場では好 天により活着は良好でしたが下旬に移植した圃場では強風と低温 により一部、葉先枯や葉色の退色がみられました。6月上旬から



中旬にかけて高温多照で推移したことから、当初遅れていた分げつは旺盛となり、幼穂形成期は平年 並みとなりました。収量については、稔実籾数が平年より上回り、屑米も少なく平年以上の収量を確 保しました。

玄米品質は、青未熟粒、シラタ、胴割粒などは少なく整粒歩合が高かったことから品質は良好とな りタンパク値は平年並みに推移しました。

販売面においては、「選ばれる米づくり」の取り組みとして、施設調製による産地指定や大口取引先 の獲得を担う上川ライスターミナルの施設利用において出荷実績が117.978.5俵となり「ゆめぴりか」 については施設調整後99%が基準品となりました。

クリーン農業として「YES! clean米」の作付拡大を推進し、「安全・安心」な米生産行程管理とし てGAP導入推進へ継続的に取り組み、14農場でのASIAGAP団体認証の維持・更新、さらに10農場 がJGAP個人認証の維持・更新を行ったとの事業報告がなされました。

事業計画としては、道内をはじめとする全国のお客さまへJAあさひかわ米をお届けするため、プレ ミアム米「ゆめぴりか」の栽培面積確保、スタンダード米「ななつぼし」の安定供給、業務用への引 き合いが強い「きらら397・そらきらり」などのエコノミー米や、水稲省力化を目指した直播品種「え みまる」の収量確保に取り組み、活力あふれる地域農業を目指して行きます。また今年度もゆめびり か基準品の出荷数量と出荷割合が高い生産者を各地区から2名選出し、JA あさひかわ稲作協議会滝川 会長より表彰状と盾が贈られました。

〈対象基準〉	(敬称略)					
① 優秀賞 第1区分S(タン	中央地区	岩井 敬樹	優秀賞	永山地区	黄木 高善	優秀賞
パク6.8以下)の出荷量の		西田 典文	特別賞			
多い生産者を1名表彰	旭正地区	髙橋 一政	優秀賞		中田 義美	特別賞
②特別賞 ゆめぴりか総出		笠井 貴裕	特別賞	北野地区	日蔭 卓也	優秀賞
荷量に対する第1区分S(タ	神居地区	清水 和之	優秀賞		沢口 仁	特別賞
ンパク6.8以下)の出荷率		北原 道博	特別賞			
の多い生産者を表彰。						

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

最終回「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について

JAグループの声を!

JAグループの農政運動の目的は、「農政(農業・農村・ 農協政策)」にJAグループの声を反映させて、生産現場 の課題解決を図ることです。そのため、農政を決定する 政府・与党の中に、農業・地域・JAグループへの理解者を 増やすことが農政活動の強化につながります。

組織力の結集を!

「Aグループの様々な事業に対し措置されてきた予算・ 税制等の政策支援は、これまでの農政運動を通じて確保 してきたものです。これらの政策支援を維持・発展させる ためには、IAグループが団結して農政運動を行うことが 必要です。組合員や役職員一人一人の力は小さいです が、組織としてまとまることで"力"となります。

農政活動の強化に向けて!

国民への食料の安定供給、環境 との調和、組合員の所得増大、農 業・農村の持続的発展等に向けた 生産現場の課題解決のために、今 こそ我々IAグループの組織力の発 揮が必要なのです。

働きかけと支援を!

農業の実情を知る議員がいることによって、政府・与党 内に農業現場の実情を伝えることが可能となります。その ため、IAグループの声を代弁し、政府・与党に積極的な 働きかけを行う議員に対して、組織でまとまり、活動を支え、 連携することが、政策実現のカギとなります。

我々の代表を!

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一 人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要で す。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に 立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を 増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループ の代表議員が必要なのです。



東野ひでき公式 LINEアカウントへの 登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、全8回連載いたしました。

東野ひでき北海道後援会

さつき年金友の会第22回通常総会および新年会

さつき年金友の会(会長・柿本憲昭氏、会員数65名)は令和 7年2月19日(水) に旭川市の扇松園にて第22回通常総会および 新年会を実施しました。

今年度最初の行事となる総会は何事もなく終了し、新年会で はおいしい料理、ビンゴ大会、カラオケには多くの方々が飛び 入りでダンスに参加をするなど、皆さん楽しんでいる様子でし た。柿本会長とのじゃんけん大会では本日一番の大盛り上がり で、会員相互の更なる親睦を図りました。

来年もまた参加したいと沢山の声をいただき閉会しました。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、 支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出し ており、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの 団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、 党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙(比例代表)

2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政 グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵 政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一 方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してし まい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難に なる危機的状況に陥ることになります。

問われる組織力

このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村 別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々IAグループの力 が測られることになります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農 業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での 発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例 代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の 認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。



自民党 全国比例区 得票数順位(2019年)

団体・業界	得票數	議員名
1. 郵政	60万票	柘植芳文
2. (漫画など)	54万票	山田太郎
4.防衛関係	24万票	佐藤正久
5.建設	23万票	佐藤信秋
7. JA	21万票	山田俊男

※2022年 18万票 藤木しんや



東野ひでき公式 LINEアカウントへの 登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで 連載いたします。次ページは、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。

東野ひでき北海道後援会

あさひかわ農協神楽年金同友会 第46回通常総会・新年会開催

神楽年金同友会(会長・山本隆一様、会員数 50名) は、1月16日に第46回通常総会並びに新 年会を開催しました。令和6年度の活動報告と 令和7年度の活動計画について協議され、全て の議案について承認されました。また長きに渡 り役員をされた方2名が表彰されました。総会 後には新年会が開催され、会員相互の親睦を図 り、ビンゴ大会やカラオケで大いに盛り上がり 楽しいひとときを過ごしました。



令和7年度人事異動

❖ 退職 (1名)

日付	資格名	氏名		所 属
1/31	審査役	朝倉	道人	営農企画部審査役

❖本所 (18名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧 辞 令
角井	修	審議役	金融共済部長	審査役	金融共済部長
宮本	勝憲	審議役	管理部長兼管理部経営管理課長	審査役	管理部長兼管理部経営管理課長
長澤	貴文	考査役	金融共済部融資・農家経営対策課長	考査役	金融共済部融資・農家経営対策課長兼ローンセンター長
小原	綾太	考査役	購買部購買課長兼購買部購買課旭正資材センター資材店長	推進役	購買部購買課長兼購買部購買課旭正資材センター資材店長
門真	小夜子	考査役	金融共済部金融課考査役兼トレーナー	推進役	金融共済部金融課推進役兼トレーナー
合田	圭吾	推進役	購買部購買課推進役兼倉庫担当推進役	推進役	購買部購買課推進役兼神居資材センター資材店長
宮本	一輝	推進役	金融共済部共済課推進役兼トレーナー	調査役	金融共済部共済課調査役兼トレーナー
平瀬	大也	推進役	営農企画部企画課企画外郭組織担当推進役	調査役	営農企画部企画課企画外郭組織担当調査役
村上	達也	推進役	営農企画部米穀農産課推進役	調査役	営農企画部米穀農産課調査役
幸村	英明	調査役	神楽金融支所融資相談課長	調査役	管理部審査課調査役 (再発防止兼務)
木下	和也	調査役	購買部購買課神居資材センター資材店長	調査役	営農企画部米穀農産課調査役
古川	浩次	調査役	金融共済部共済課調査役兼事故サービスセンター長	主査	金融共済部共済課事故サービスセンター長
川合	裕美	主査	営農企画部米穀農産課事務担当主査	係	営農企画部米穀農産課事務担当係
伊藤	健太	主査	営農企画部米穀農産課主査	係	購買部購買課購買渉外担当係
山田	大輔	主査	営農企画部米穀農産課主査	係	営農企画部米穀農産課係
小西	潤哉	主査	営農企画部農産物直売課主査	係	営農企画部農産物直売課係
長谷川	博章	係	西神居事業支所係	係	購買部燃料課神楽給油所係
氏橋	悠人	係	営農企画部企画課企画外郭組織担当係	準職員	営農企画部企画課企画外郭組織担当係

❖旭正基幹支所(5名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧 辞 令
今井	幹子	考査役	豊岡金融支所長	考査役	豊岡金融支所長兼豊岡金融支所貯金共済課長
大友	雄一	推進役	永山金融支所融資相談課長	推進役	旭正金融支所融資相談課長
中橋	尚哉	調査役	旭正金融支所融資相談課長	係	豊岡金融支所貯金共済課係
金平	尚弘	主査	金融共済部融資・農家経営対策課ローンセンター主査	主査	豊岡金融支所融資相談課主査兼金融共済部融資・ 農家経営対策課ローンセンター主査
今井	琢弥	係	金融共済部融資・農家経営対策課ローンセンター係	係	豊岡金融支所貯金共済課係兼金融共済部融資・農 家経営対策課ローンセンター係

❖ 永山基幹支所 (7名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧 辞 令
小川	浩司	審査役	永山基幹支所長	考査役	永山基幹支所長
橋本	尚弥	考査役	神楽金融支所長	推進役	永山金融支所融資相談課長
白取	雅美	推進役	神居金融支所貯金共済課長	調査役	永山金融支所貯金共済課係長
前田	千紘	主査	永山金融支所貯金共済課係長	係	永山金融支所貯金共済課係
木村	巧樹	主査	永山金融支所貯金共済課主査	係	永山金融支所貯金共済課係
横田	真大	主査	豊岡金融支所貯金共済課主査	係	永山金融支所貯金共済課係
小野寺	舞優	係	神楽金融支所貯金共済課係	係	永山金融支所貯金共済課係

❖ 神居基幹支所 (2名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧 辞 令
田路	裕子	審査役	神居基幹支所長	考査役	神居基幹支所長兼神居金融支所貯金共済課長
山屋	仁美	主査	北部金融支所支所課係長	主査	神居金融支所貯金共済課主査

❖旭川中央基幹支所 (9名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧辞令
川合	拓野	審査役	旭川中央基幹支所長	考査役	旭川中央基幹支所長兼神楽金融支所長
佐藤	雄二	推進役	北野金融支所融資相談課長	推進役	神楽金融支所融資相談課長
住田	寛弥	推進役	豊岡金融支所貯金共済課長	調査役	北部金融支所支所課長
蝶野	美紀	推進役	北部金融支所支所課長	調査役	北部金融支所支所課係長
今野	敦子	主査	神居金融支所貯金共済課係長	主査	神楽金融支所貯金共済課係長
中田	大嵩	係	永山金融支所貯金共済課係	係	神楽金融支所貯金共済課係
今井	美帆	係	永山金融支所貯金共済課係	係	神楽金融支所貯金共済課係
藤原	有亮	係	豊岡金融支所貯金共済課係	係	神楽金融支所貯金共済課係
髙橋	未華	係	北野金融支所貯金共済課係	係	北部金融支所支所課係

❖北野基幹支所(5名)

氏	名	職責	新 辞 令	職責	旧 辞 令
平田	裕美	審査役	北野基幹支所長	考査役	北野基幹支所長兼北野金融支所貯金共済課長
梶	友 憲	推進役	金融共済部融資・農家経営対策課推進役兼ローンセンター長	推進役	北野金融支所融資相談課長
吉田	晃子	推進役	北野金融支所貯金共済課長	調査役	北野金融支所貯金共済課係長
田中	枝里	主査	北野金融支所貯金共済課係長	係	北野金融支所貯金共済課係
尾子	千紘	係	神楽金融支所貯金共済課係	係	北野金融支所貯金共済課係

JA役職員・JAあさひかわ女性部との意見交換会開催

1月21日(火)、JAあさひかわ本所3階大会議 室において、古澤組合長をはじめ、上田常務、白 﨑常務、管理部長、金融共済部長、営農企画部 長兼購買部長、各基幹支所長と、谷口女性部長 をはじめ、女性部9名で意見交換会が開催され ました。

今回は、全出席者から一言ずつ言葉をいただ いた後に、意見交換に際し、女性部についてよ り理解を深めてもらおうと、スライドを用いな がら各支所より活動発表の時間を設け、活動に ついても意見交換がなされました。



その後はJAに関する質問から始まり、資材センターや直売所について、振興作物であるさつまいも について等の意見交換がされました。また、女性部が抱えている部員減少や高齢化の問題については、 JAとも協力し、これからの課題を共に解決に向けて進めていくこととなりました。

JA役員職員との意見交換会は継続して行っており、役職員との直接会話が出来る数少ない機会とい うこともあり大変有意義な時間となりました。

理事会だより

第13回 理事会

令和6年12月20日(金)

決議事項

- 1 令和7年度内部監査計画(案)及び内部監査実施計画(案)について
- 2 令和6年度11月末に於ける事業実績(子会社含む)及び仮決算 (子会社含む)の状況について
- 3 令和6年度事業決算棚卸について
- 4 規程類の一部変更について
- 5 組合員の出資金持分の減口について
- 6 所在不明組合員の状況と今後の見通しについて

報告事項

- 1 経営安定対策等各種助成金について
- 2 鷹栖町へ令和7年度農業施策に関する要望書について
- 3 営農計画書作成にあたって
- 4 「JAバンク基本方針」の変更について
- 5 貸出金利表の改定について
- 6 みのり監査法人による期中監査 || 経過概要報告について
- 7 組合員加入及び脱退の状況について
- 8 今後の日程について
- 9 人事異動について
- 10 その他

第14回 理事会

令和7年1月28日(火)

決議事項

- 1 令和6年度12月末に於ける事業実績(子会社含む)及び仮決算 (子会社含む)の状況について
- 2 期末手当の支給について
- 3 令和7年度事業取組方針(案)について
- 4 令和7年度事業計画(案)について
- 5 令和7年度 余裕金運用額及び運用方針について
- 6 令和7年度 借入金の限度額について
- 7 令和7年度 不良債権の処理方針について
- 8 令和7年度信用供与等の最高限度額設定及び令和7年度貸付 金利率の最高限度額設定について
- 9 支所機能再編について
- 10 規程類の一部変更について
- 11 組合員の出資金持分譲渡について

報告事項

- 1 令和7年度監事監査計画について
- 2 大口信用供与先の経営状況報告について
- 3 金融円滑化にかかる条件変更対応状況について
- 4 令和7年度役員報酬に関する答申について
- 5 組合員懇談会の意見集約について
- 6 組合員の加入及び脱退の状況について
- 7 人事異動について
- 8 その他

編集後記

お正月が過ぎ、あっという間に3月がやってきました。季節 の変わり目ですので、体調にはお気を付けください。

JAあさひかわ広報誌編集委員会

お悔やみ 謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます

12/12	唐島	実	さん	旭正地区旭正2農事組合
12/31	得能	登	さん	旭正地区共栄2農事組合
1/2	野崎	勉	さん	旭川中央地区その他(旭川)農事組合
1/5	佐藤	チヨノ	さん	北野地区2区農事組合
1/5	丸田	キョ子	さん	永山地区永山南農事組合
1/6	得永	笑子	さん	北野地区2区農事組合
1/7	寺崎	光一	さん	旭川中央地区新生(旭川神楽)農事組合
1/9	村田	穗	さん	旭川中央地区その他(旭川)農事組合
1/23	渡部	ヨオ子	さん	北野地区4区農事組合
1/22	宮越	キヨ子	さん	旭正地区旭正12農事組合
1/25	山﨑	ツヤ	さん	旭正地区旭正5農事組合
1/28	武田	哲男	さん	旭川中央地区西御料地4区(旭川神楽)農事組合

監事会・監事監査の報告

監事会

第13回監事会 令和6年12月20日開催 第14回監事会 令和7年1月28日開催

監事監査

令和7年1月に6金融支所、金融共済部、営農企 画部、購買部、旭川協同総業を実施

2. 資産仮査定監査

令和7年1月24日、27日、29日、2月3日に4金融 支所を実施

3. 決算棚卸監査

令和7年1月31日、2月1日に5地区倉庫、4資材 センター、1支所、3給油所、1直売所を実施

*随時監査と資産仮査定監査は、内部監査室と合同で実施

・/▲あさひかわ

(令和7年1月末実績)



	正組合員 1,429 名
組合員数	准組合員 16,478 名
	合 計 17,907名
出資金残高	2,100 百万円
販 売 取 扱 高	6,220 百万円
生産資材供給高	986 百万円
給油所供給高	1,872 百万円
生活供給高	81 百万円
貯 金 残 高	98,917 百万円
融資残高	26,015 百万円
長期共済保有高	1,328 億円



組合員資格の確認をお願いします

平素より当組合事業におきまして、ご理解・ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。 さて、当JAでは定款の定めにより、組合員加入時の届出事項に変更があった場合はJAへ届出て頂 くことになっております。

つきましては、下記を確認頂きますようお願い致します。

定款より抜粋

組合員の資格)

第12条 この組合の組合員は、正組合員及び准組合員とする。

- ② 次に掲げる者は、この組合の正組合員となることができる。
- 1. 10アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
- 2. 1年のうち90日以上農業に従事する農民であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの 組合の地区内にあるもの
- 3. 農業を営む法人(その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円 を超える法人を除く。)であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの
- ③ 次に掲げる者は、この組合の准組合員となることができる。
- 1. この組合の地区内に住所を有する個人でこの組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- 2. この組合から第7条第1項第2号から第4号まで又は第12号の事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して 受けているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適 当であると認められるもの
- 3. この組合から第7条第1項第4号、第10号又は第21号の事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受け ているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であ ると認められるもの
- 4. この組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合
- 5. 農業経営基盤強化促進法第23条第1項の認定を受けた農用地利用規程で定めるところに従い農用地利用改善事 業を行う団体(その農用地利用改善事業の実施区域の全部又は一部がこの組合の地区内にある団体であって、 前項第1号又は第2号に該当する正組合員(同項第1号に該当する正組合員にあっては、その住所がこの組合の 地区内にある者に限る。) が主たる構成員となっているものに限る。以下「農用地利用改善事業実施団体」と いう。) であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの(前項第3号及び前号に掲 げるものを除く。)
- 6. 農事組合法人等この組合の地区内に住所を有する第2項第1号又は第2号に掲げる者が主たる構成員となってい る団体で協同組織のもとに当該構成員の共同の利益を増進することを目的とするものその他この組合又はこ の組合の地区内に住所を有する同項第1号又は第2号に掲げる者が主たる構成員又は出資者となっている団体 であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの(前項第3号及び前2号に掲げる者 を除く。)

